



2022年度 健康診断・人間ドックについて

東和薬品健康保険組合

はじめに

会社が健康診断を実施すること、従業員が健康診断を受診することは労働安全衛生法第66条で定められている事項です。

法令に即した対応とご自身の健康保持増進のために、必ず受診してください。

2022年度 健康診断の概要

- 予約期間：2022年2月16日～2023年2月26日
- 受診期間：2022年4月1日～2023年3月31日
- 手続き方法：健保ホームページからID・PWでログインし、健診予約システムで手続きを行います。
被扶養者（家族）が健康診断を受診する場合、被保険者（本人）の健診予約システム上で手続きが必要です。
- 予約方法：医療機関によって以下のいずれかの方法でご予約ください。
 - ①本人が直接指定医療機関へ電話で予約し、健診予約システム（電話予約）に入力
 - ②健診予約システム上で直接予約（インターネット予約）
- 予約の変更：本人が直接医療機関へ変更の連絡をし、その内容をバリューHRカスタマーサービスへご連絡ください。
- 受診方法：予約手続完了後、送付された「受診承認書」を確認し、医療機関から送付された検査キット・受診票・保険証を当日持参してください。
- 結果通知：医療機関から直接本人へ送付されます。
- 問い合わせ先：バリューHRカスタマーサービス
E-mail:kensin-towa@apap.jp
TEL：0570-075-712（平日 9：30-18：00）

注：株式会社バリューHRとは健康診断委託先会社です。

2022年度 健康診断の対象者と健診内容

■ 健診の受診対象者

健康保険の被保険者（本人）および被扶養者（家族）

■ 健診区分は生年月日によって異なります。（年齢基準日：2023.3.31時点）

一般健康診断：35歳未満（1988.4.1以降生まれ） 生活習慣病健診：35歳以上（1988.3.31以前生まれ）

人間ドック：35歳以上（1988.3.31以前生まれ）

健診区分	対象者	対象年齢	被保険者 自己負担額	被扶養者 自己負担額	健保補助額 (上限)	備考
一般健康診断	男・女	35歳未満	なし	1,100円	—	
生活習慣病予防健康診断 (胃部X線)	男・女	35歳以上	なし	2,530円	—	胃カメラに変更の場合、差額は自己負担となります。
人間ドック	男・女	35歳以上	22,000円		—	胃カメラに変更の場合、差額は自己負担となります。
オプション検査	対象者	対象年齢	被保険者 自己負担額	被扶養者 自己負担額	健保補助額 (上限)	備考
婦人科健診 ※マンモグラフィ・超音波検査・ 子宮頸部細胞診	女性	35歳以上	健保補助超過分		8,000円	検査は組み合わせ自由です。
腹部超音波検査	男・女	35歳以上	2,420円		—	生活習慣病健診のオプションです。
前立腺がん検診	男性	50歳以上	健保補助超過分		1,100円	

● 費用負担

一般健診および生活習慣病健診については被保険者の費用負担はありません。健康診断および人間ドックのオプション費用などの自己負担金は受診時に医療機関で直接お支払いください。

● 受診機関

全国約200か所の契約医療機関でご受診ください。（別紙「東和薬品健康保険組合 契約医療機関一覧」参照）

● オプション検査

基本健診と同じ医療機関で同日にご受診ください。なお、婦人科健診は基本健診と別の医療機関・別日での受診が可能です。希望する検査を全て同じ医療機関で同日にご受診ください。

予約方法

東和薬品健康保険組合HPから
健診予約システムへアクセスしてください。

健康保険証をお手元にご準備ください。
初回ログイン時にはID/パスワードを取得してください。



予約方法は下記の2通りの方法をご用意しております。
ご都合に合わせてご利用ください。

- ①電話予約
- ②インターネット予約

※基本は電話で予約ですが、一部ネット予約に対応している医療機関もございます。
健診予約システムの登録方法については、健診予約システムへログイン後、「ご利用方法」をご参照ください。

電話予約

健診予約システム内で医療機関を検索し、**医療機関に直接電話をかけて**（東和薬品健康保険組合であることを申告してください）健診の予約をします。

その後、健診予約システムでその予約内容を入力（登録）します。

住所や電話番号は、当サイトでの入力内容が医療機関に通知されますので、便利で確実です。

ご利用の流れ（健診を受けるまで）

- 1.医療機関を検索し、電話で健診の予約をします。（東和薬品健康保険組合であることを申告してください）
- 2.予約した内容を登録します。
- 3.申込終了後、健康診断受診承認書が送られてきます。（E-mail、郵送）
- 4.医療機関より、検査キットおよび受診票(医療機関が発行する受診票です)が郵送されてきます。
- 5.ご指定の日時にご指定の医療機関で健診を受けます。当日は検査キット・受診票・保険証を持参してください。

インターネット予約

健診予約システムからの手続きだけで、予約申込と費用補助申請が完了するので、医療機関に電話するなどの手間もかかりません。

24時間手続きが可能です。

すべての医療機関がインターネット予約に対応しているわけではありませんので、**ご注意ください**。またインターネット予約に対応している医療機関であっても希望するコースによっては電話予約が必要な場合がございます。

(対応医療機関は、順次追加予定)

ご利用の流れ (健診を受けるまで)

1. 対応している医療機関を検索し、予約申込をします。
2. 申込終了後、健康診断受診承認書が送られてきます。
(E-mail、郵送)
3. 医療機関より、検査キットおよび受診票(医療機関が発行する受診票です)が郵送されてきます。
4. ご指定の日時にご指定の医療機関で健診を受けます。当日は検査キット・受診票・保険証を持参してください。

※空きのある予約枠には限りがあります。インターネット予約の空きが無くても、電話予約では受診可能な場合があります。

契約医療機関以外で受診される 場合について

契約医療機関以外での受診

【原則、契約医療機関以外での受診はできません。】

やむを得ず、契約医療機関以外で受診された場合、全額窓口でお支払い後補助金の請求ができます。（健康診断補助金）

- 各種健診（一般健診・生活習慣病健診・日帰り人間ドック）の補助は、いずれかを同一年内（4月～翌年3月）に1回です。
- オプション検査（婦人科・腹部超音波・前立腺がん）の補助も同一年内に1回です。
- 保険診療（3割負担）の場合は、補助金の支給対象にはなりません。領収書等の記載をご確認ください。
- 医療機関での支払額が健保の補助金額未満の場合は、実費額のご精算となります。
- 被扶養者の方は、契約医療機関受診時と同様の受診者負担があり（一般健診1,100円、生活習慣病健診・人間ドック2,530円）その金額を差し引き補助いたします。

例）一般健診を8,000円で受診された場合

8,000円－受診者負担1,100円＝6,900円を補助金としてお支払い

※契約医療機関以外で受診をする場合、健診予約システムの登録は不要です。
※健保の補助金額については、次ページを確認ください。

契約医療機関以外で受診時の健康診断補助金について

■ 補助金の請求手続き

健保組合ホームページの各種申請書から「健康診断（本人・家族）補助金請求書」をダウンロードしていただき、領収書（原本）・検査結果表（コピー可）を添付の上、直接健康保険組合へご請求ください。

健診区分	対象者	対象年齢	自己負担額	健保補助額 （上限）	備考
一般健康診断	男・女	35歳未満	健保補助超過分	8,000円	被扶養者は、契約医療機関受診時と同様の受診者負担（1,100円）があります。
生活習慣病予防健康診断 （胃部X線）	男・女	35歳以上	健保補助超過分	18,000円	被扶養者は、契約医療機関受診時と同様の受診者負担（2,530円）があります。 大腸がん検査を含みます。 胃カメラに変更の場合、差額は自己負担となります。
日帰り人間ドック （胃部X線）	男・女	35歳以上	健保補助超過分	22,000円	被扶養者は、契約医療機関受診時と同様の受診者負担（2,530円）があります。 胃カメラに変更の場合、差額は自己負担となります。
オプション検査	対象者	対象年齢	自己負担額	健保補助額 （上限）	備考
婦人科健診 ※マンモグラフィ・超音波検査・ 子宮頸部細胞診	女性	35歳以上	健保補助超過分	8,000円	検査は組み合わせ自由です。
腹部超音波検査	男・女	35歳以上	健保補助超過分	2,420円	生活習慣病健診のオプションです。
前立腺がん検診	男性	50歳以上	健保補助超過分	1,100円	

※胃部X線を実施していない医療機関で胃カメラを受診する場合は全額自己負担となります。

お問い合わせ先

★システムの入力方法、健康診断受診承認書、予約変更・キャンセルなど

バリューHRカスタマーサービス

TEL : 0570-075-712

(平日 : 9:30~18:00※休日 : 土日祝)

E-mail : kensin-towa@apap.jp

★上記内容以外

東和薬品健康保険組合

TEL : 06-6151-5415

(平日 : 9:00~17:30※休日 : 土日祝)

E-mail : info@towa-kenpo.jp